葛　巻　町

北緯40度
ミルクとワインとクリーンエネルギーの町

くずまき高原牧場

葛巻町長　鈴木　重男
所 在 地　〒028-5495
岩手県岩手郡葛巻町葛巻
第16地割1番地1
T E L　(0195) 66-2111
F A X　(0195) 66-2101
E-mail　kuzumaki@town.kuzumaki.lg.jp
U R L　https://www.town.kuzumaki.lg.jp

■町　章■

町に多い「葛の葉」を図案化したもので、昭和30年に合併した3町村（葛巻、江刈、田部）の融合と協力により、さらに発展を期す力強い将来を表しています。

■人　口■　5,294人
■世帯数■　2,630世帯
■面　積■　434.96㎢

（令和７年１月１日現在）

葛巻町は、盛岡市から北東に位置し、周囲を1,000m級の山々が連なり、くずまき高原、袖山高原、上外川高原等に開ける広大な牧場群と県立自然公園「平庭高原」に包まれ、雄大で豊かな自然に恵まれた「多様の高原を有する町」です。

①「くずまき体感スポット」としては、まず町の西にある日本一の公共牧場「くずまき高原牧場」。国道281号沿いに建つ道の駅くずまき高原から車で３分のところにある牧場では、ホルスタインがのんびりと草をはみ、自然の恵みをたっぷり受けたおいしい乳製品がたくさん生み出されています。また、グリーンツーリズム活動の拠点として、牧場体験やアイスクリーム作り体験などができます。

②町の東にある「袖山高原」には、県内で２番目に長い一級河川「馬淵川」の源泉があり、牧野には春から夏にかけて牛が放牧されています。また、町の南「上外川高原」には34基の大型風力発電が稼働しています。

③そして、町の北東にある「平庭高原」は、その数約30万本と言われる日本最大規模の白樺林とレンゲツツジの群生地で知られ、また、町特産の山ぶどうをふんだんに使用したワインを生産している「岩手くずまきワイン」があります。

そのほか、太陽光発電や畜ふんを利用したバイオマスシステムなど、持続可能な社会を目指したクリーンエネルギーの導入を着実に進めています。

本町では、まちづくりの方向性として、山村の持つ資源・機能を最大限に活かし、その豊かさと幸せを町民が実感し、誇りを持てる「山村のモデル」となるまちづくりを目指しています。

葛巻町では移住定住や就業を支援するため、「くずまき雇用サポートセンター」を設置して、「無料職業紹介」により地域の働き手の確保と安定した雇用と就職のマッチングを図っています。また、葛巻高校生に地元の企業を知ってもらう機会として企業ガイダンスを実施しているほか、町の基幹産業である酪農に関わる人材を確保する取組みとして「牛とミルクのお仕事見学会」を実施して、農業高校等の生徒の体験学習を受け入れています。

さらには、令和３年11月には「葛巻町特定地域づくり事業協同組合」が設立され、町内７事業所が連携して人材派遣事業を推進し、雇用の場の創出に取り組んでいます。

【イベントガイド】

▶平庭高原つつじまつり (5/24 ～25)
▶くずまき高原牧場まつり (6/14 ～15)
▶まちなか夏まつり (7/26)
▶くずまき秋まつり (9/20 ～21)
▶くずまき町民まつり (10/11 ～12)

【特産品】

▶肉類：くずまき高原牛、黒毛和牛
▶乳製品：くずまき高原牛乳、ヨーグルト、アイスクリーム、チーズ、プリンなど
▶ワイン：山ぶどうワイン、スパークリングワイン、山ぶどうブランデーなど
▶雑穀：そば、田楽もち、豆腐
▶くずまき鍋（６種類）、冷やしくずまき鍋（６種類）

【宿泊施設】

・ふれあい宿舎グリーンテージ
（TEL 0195-66-3000）
・くずまき交流館プラトー
（TEL 0195-66-0555：くずまき高原牧場内）